

第 5 回環境登山報告書



主 催 神奈川県山岳連盟 自然保護委員会 委員長松隈豊氏

日 時 2014年(平成26年)5月18日(日) 快晴

場 所 丹沢二ノ塔尾根(1050m 及び 1080m 付近の崩壊裸地)

活 動 ケヤマハンノキ 200本(防獣ネット150本)

参 加 山本 彰 石川誠(横須賀山岳会) 鴨居山岳会二本木清氏他2名

横須賀山の会田所ご夫妻他に大曾根山岳連盟会長他各協会より総勢48名参加

経 過

当日丹沢菩提峠に9:30集合、参加者に苗木が配られ、大和尊足跡参道を1時間程登り、現場に到着、当日はまだ残雪豊富な富士山が目の前に、また遠く箱根の山々、御坂山塊伊豆半島から目を東に転ずれば遠く江の島、三浦半島が望める素晴らしい絶景であった。

松隈さんから植栽方法のレクチャーを受け、参加者思い思いに黙々と植栽を勧めた。3年前に植栽したハンノキが根付き2m位の大きさに育っていたのを見たとき、驚きと感動を覚えた。自分たちが植えた苗木が大きく育って、丹沢の山々がまた緑多き山に還って行くのを願った。丹沢再生に向けて地道な活動を続けていることを再発見し、山に感謝する良い機会を得た1日でもあった。 神奈川県屋根・丹沢にこの活動を展開して行く思いを強くしたのは参加者皆さんの願いでもあったろう。 石川 記

写真は(横浜山岳協会石井会長提供)

